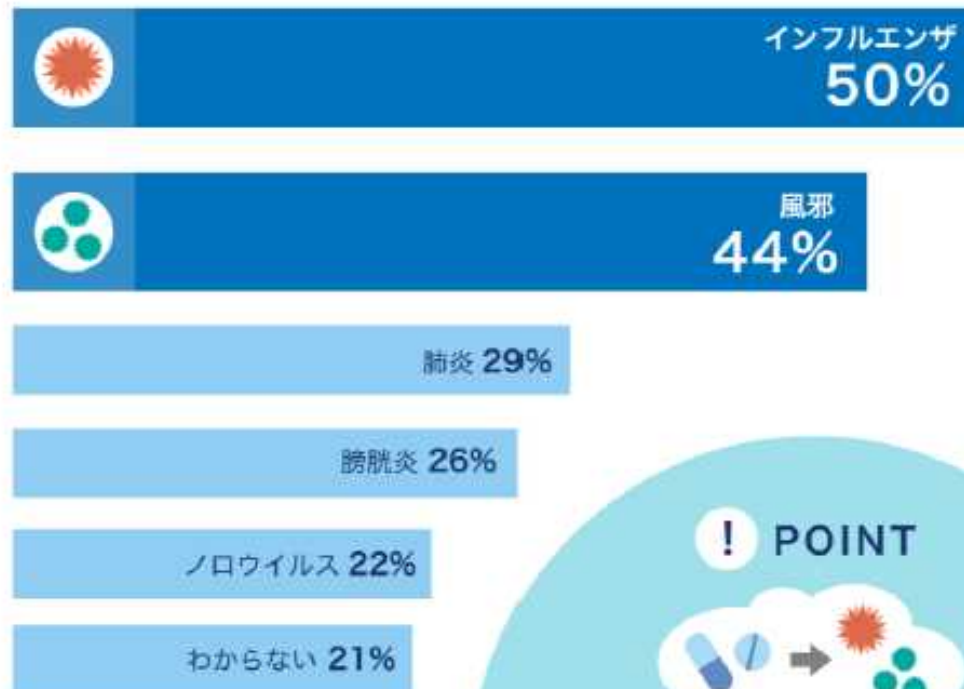


国民の抗菌薬・抗生物質に関する知識・理解

- 国立国際医療研究センター病院 AMR 臨床リファレンスセンター（厚生労働省委託事業）が行った国民に対する抗菌薬意識調査（2017年、インターネット調査）によると、抗菌薬とは何か知っている人の割合は37%、抗菌薬がインフルエンザや風邪に効くと思っている人の割合は40%を超えている。
- 抗菌薬は、症状がなくなっても最後まで飲み切る必要があること、抗菌薬は他の人と使い回さないことなどといった、抗菌薬を投与される者が抗菌薬を正しく理解することが薬物治療の効果を得るために重要である。

Q2 抗菌薬がどのような病気に有効だと思いますか？



調査結果サマリー

- 抗菌薬・抗生物質とは何か知っている人は、わずか **37%** !
- **2人に1人**が、インフルエンザ、風邪に効くと思っている！
- 抗菌薬を最後まで飲み切っていない人は **37%** !
- 抗菌薬を使いまわしている人は **20%** 超え！

